



地球のいのち、つないでいこう

生物多様性

環境省

クールジャパン推進に係る関連施策

平成28年10月



環境省のクールジャパン推進に係る関連施策

● 国立公園満喫プロジェクト等推進事業等

(平成29年度予算要求額10,114百万円の内数、平成28年度補正予算10,289百万円の内数、平成28年度当初予算8,113百万円の内数)

背景 ・目的

政府の新たな観光戦略である「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成28年3月）を受け、国立公園を、世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化すべく重点的な整備を行うことにより、2020年までに訪日外国人国立公園利用者数1,000万人（現状430万人）を目指すため、「国立公園満喫プロジェクト」として、まずは8箇所の国立公園毎に立ち上げた地域協議会で策定する「国立公園ステップアッププログラム2020」に基づき、保護すべきところは保護しつつも、利用の大幅な拡大を図るための取組を推進する。

事業 概要

同プロジェクトの先導的モデルとして選定した8箇所の国立公園において地域協議会を設置し、平成28年末までに策定するステップアッププログラムに基づき、利用者目線でのビジターセンターの再整備、景観・自然に徹底的に配慮した展望地、自然歩道等のビューポイントの整備、外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成や、効果的な情報発信等を各省連携で実施。

【28年度補正 10,289百万円の内数】

- 訪日外国人の国立公園利用者数の拡大を目指し、ITを活用した情報提供やビジターセンター、歩道等の再整備を行う。
- 外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げや人材育成に関する先進・優良事例の収集等を行うとともに、2020年を目標年次とする国立公園満喫プロジェクトの広報戦略を策定する。
- 各国立公園においてステップアッププログラムを策定するための基礎データの収集やマーケティング等を実施する。

【29年度要求 10,114百万円の内数（8,113百万円の内数）】

- 公園毎に立ち上げた地域協議会で策定したステップアッププログラムに基づき、利用者目線でのビジターセンターの再整備（民間ツアーデスクの設置、カフェの誘致等）、景観・自然に徹底的に配慮した展望地や自然歩道等ビューポイント（重点取組地域）の整備、外国人向けツアーコンテンツの発掘・磨き上げ、ガイド等の人材育成等や、効果的な情報発信を行う。
- 8箇所の公園以外の公園等においても、自然公園等事業費等により、公園等利用の拡大に向けた事業を実施する。

● エコツーリズムを通じた地域の魅力向上事業（平成29年度予算要求額39百万円、平成28年度当初予算39百万円）

背景 ・目的

国立公園等において、自然観光資源を活用した地域活性化を推進するため、魅力あるプログラムの開発、ガイド等の人材育成など、地域のエコツーリズム推進に係る取組を支援する。

事業 概要

- **エコツーリズムガイド養成事業（平成23年度～）**：エコツーリズムのガイド技術を有する優れた人材を確保するための研修を実施する。
- **エコツーリズム推進アドバイザー派遣事業（平成17年度～）**：
エコツーリズム等による地域振興を図ろうとする地域に対し、有識者をアドバイザーとして派遣する。
- **エコツーリズム地域活性化支援事業(交付金)（平成25年度～）**：
エコツーリズム推進協議会等に対して、推進体制の強化、資源調査、ルールづくり等に要する経費の1/2を支援する。